

キャリア教育だより

鳥取聾学校ひまわり分校
発行日：令和5年1月20日
NO. 4 文責：徳岡



幼稚部のキャリア教育



今年度の幼稚部は、体験的な活動や遊びの充実、伝え合う力の育成などに重点をおいて、活動全体を通して、キャリア教育に力を入れています。様々な体験活動をもとに、友達や教師とかかわり合いながら活動したことを実際の生活につなげていく保育活動を行っています。活動の一例を紹介します。

誕生日会



消防士になりたいです。



寿司職人になりたいです。



美容師になりたいです。

4歳児・5歳児は「大きくなったら何になりたいの?」と尋ねる時間を設定しました。発表に向け、絵本を通して、様々な仕事があることを学んだり、やりたい仕事の擬似体験をしたりしました。職業について知ったり、将来のことについて考えたりしていくことが自己肯定感・自己有用感につながります。そして、自己理解・自己管理能力を高めていくことができます。日々の活動でも、自分の気持ちや想いを表現するかかわりを大切にしています。

ひまわりまつりをたのしもう

何をしているの?



今、おかしをつくらっているよ。

アイスをください。



はい、お待ちください。

なかよしあそびで「ひまわりまつりをたのしもう」の活動をしました。子ども達がしたい遊びを考えて、様々な素材を使って楽しみました。楽しむ中で、友達の様子が気になって声をかけたり、一緒に遊んだりする様子が見られました。身近な人と手話や指文字、身ぶり、音声を使ってやりとりを重ねていくことで、人間関係形成・社会形成能力を培っていくことができます。日々の活動でも、友達と仲良く遊んだり、やりとりをしたりすることを大切にしています。

様々な活動においても、キャリア・プランニング能力、課題対応能力といったキャリア教育の育てたい力を念頭に入れながら、子どもたちと過ごしています。「できた!」「楽しかった!」などの子どもたちのいきいきとした表情が常に出てくるかかわりを意識して、日々の保育活動の実践に取り組んでいます。

